

被保険者の皆様へ

(重要なお知らせ)

人材派遣健康保険組合

□ 当健保の現状と今後の見通し

昨今のマスコミ報道にもあるとおり、当健保は今年度末（平成 31 年 3 月末）で解散して、中小企業を中心に多くの企業が加入する「全国健康保険協会※（略称：協会けんぽ、加入者約 3,800 万人）」に移行することを検討しております。

当健保では、健保組合設立以来、皆様のご協力の下、医療費抑制策や各種サービスの見直し等による収支改善策に取り組むことで、「協会けんぽ」の全国平均保険料率 10%より低い保険料率を維持してきました。しかしながら、被保険者の平均年齢の上昇に伴う医療費の増加や、高齢者を支えるための国への納付金の増加を受けて財政悪化が進み、ここ 10 年においては保険料率の引上げが続いており、皆様にもご負担をおかけしてまいりました。

さらに、平成 31 年度には「協会けんぽ」の保険料率を超え、その後も保険料率の上昇が続くことが予測されることから、これ以上の皆様へのご負担を避けるために、平成 30 年 9 月に、被保険者の代表や派遣会社の代表で組織された「組合会」で、解散の有無が最終決定される予定です。

※「全国健康保険協会（協会けんぽ）」は、以前は国が運営する「政府管掌健康保険」でした。現在は民営化されましたが、被保険者の保険料の他に、公費（税金）が投入されることで、安定的に運営されています。

□ 「全国健康保険協会（協会けんぽ）」に移行した場合

○ 保険料負担は？

「協会けんぽ」は都道府県ごとに保険料率が異なり、全国平均保険料率は 10%です。

「協会けんぽ」の試算では、10%を少なくとも今後 5 年以上維持できる見通しのため、当健保より保険料は安くなる見込です。

※当健保と「協会けんぽ」の保険料率と年間保険料の差額（モデルケース：標準報酬月額 24 万円）は、下表をご参照ください。

	被保険者の年齢	今年度（平成30年度）			来年度予測（平成31年度）		
		当健保	協会けんぽ （全国平均）	差	当健保	協会けんぽ （全国平均）	差
保険料率 （本人・会社折半）	40歳未満	9.70%	10.00%	+0.30%	10.08%	10.00%	△0.08%
	40歳～64歳（注）	11.64%	11.57%	△0.07%	11.94%	11.57%	△0.37%
本人の 年間保険料	40歳未満	139,680円	144,000円	+4,320円	145,152円	144,000円	△1,152円
	40歳～64歳（注）	167,616円	166,608円	△1,008円	171,936円	166,608円	△5,328円

（注）40～64 歳は介護保険料分が含まれています。網掛け箇所は、「協会けんぽ」の方が安くなります。

○ 健康診断等のサービスは？

健康診断の項目・対象年齢などは異なりますが、「協会けんぽ」においても、年に一度、健康診断を受けることができます。ただし、乳がん・子宮頸がん検査の対象が偶数年齢の方となります。

○ 利用できなくなるサービスは？

当健保で契約していたスポーツクラブの法人会員利用や電話健康相談は、利用できなくなります。

○ 受けられる給付に違いは？

健康保険の給付は、変わりありません。

（病院にかかるときの自己負担や、出産育児一時金、各種の手当金等も同じです。）

「全国健康保険協会（協会けんぽ）」移行に関するお問合せ先
専用電話：03-5159-5769
（受付時間 9:00～17:00 土・日・祝日を除く）